

番号	届出区分		農業委員候補者										推薦者					応募理由	推薦理由					
	応募	推薦	氏名	性別	年齢	職業	認定 農業者	農業経営の状況			経歴	法人・団体			個人									
								経営 面積 (ha)	農業 経験 年数	主な作付 品目 面積 (ha)		名称	代表者又は 管理人の氏名	目的	構 成 員 数	構成員たる資格その他の当該推薦をする者の性格を明らかにする事項	推薦者							
																	職業			年齢	性別			
1		○	手代 英治	男	56	農業	有	7.6	36	水稲 アスパラ ミニトマト	6.1 0.6 0.2	H26.12～R2.12	農民連盟監査委員	中央連合会	会長 阿部 行男	区域内の各区会の連携により、行政及び農事組合活動の円滑を図る協議機関であるとともに、地域住民の社会的、文化的向上に努める事を目的とする。	633	寿1・寿2・睦・共同・共同2・共栄・中央・大和・合 力・報徳・寿団地・南寿団地の各区会及び中央区 域に在住する者。						地域農業のリーダーとして農業振興と発展に貢献するとともに、農業事情に精通しており、農業委員に適任であります。
2		○	三好 一浩	男	58	農業	有	27.0	39	水稲 花卉	26.5 0.5	S59.4.1～ H20.7.20～	就農 中富良野町農業委員会委員(5期)	西中農事組合	組合長 細木 延悦	共同活動により組合員相互の親睦と農業経営の向上に努め、住み良い地域社会の建設を目的とする。	37	西中地区に居住または耕作するものを以って組織						農業委員として長年の経験をいかし、地域の人達に的確なアドバイスをしてくれ高く評価されている。農業経営においても、新しい技術を導入しリーダー的存在です。今以上の活躍を期待したい。
3		○	松尾 克彦	男	51	農業	有	22.0	21	水稲 小麦 大豆 玉葱 ブロッコリー	11.1 4.4 1.8 3.5 1.2	H2.4.1～H10.3.31 H10.4.1～H12.3.31 H12.4.1～H14.3.31 H14.4.1～	大北土建工業株式会社 富良野平原土地改良区 富良野土地改良区 就農	中央連合会	会長 阿部 行男	区域内の各区会の連携により、行政及び農事組合活動の円滑を図る協議機関であるとともに、地域住民の社会的、文化的向上に努める事を目的とする。	633	寿1・寿2・睦・共同・共同2・共栄・中央・大和・合 力・報徳・寿団地・南寿団地の各区会及び中央区 域に在住する者。					地域農業のリーダーとして農業振興と発展に貢献するとともに、農業事情に精通しており、農業委員に適任であります。	
4		○	掛田 均	男	44	農業	有	58.7	25	麦類 豆類 南瓜 馬鈴薯 スイカ・メロン	34.0 7.7 4.0 4.0 0.34	H9.4.1～	就農						農業 農業 農業	59 47 58	男 男 男		長年にわたり畑作を中心に精力的に展開され、その経験等から地域の信任をえている。また人望も厚く農業委員会業務に貢献できると考え推薦します。	
5		○	清水 久透	男	58	農業	有	21.0	39	馬鈴薯 甜菜 小麦 人参 メロン	5.5 5.5 6.0 2.8 0.8	S59.4.1～ H30.7.20～	就農 中富良野町農業委員会委員(2期)						農業 農業 農業	59 62 39	男 男 男		農業に関する多くの知識と経験を持ち、地域のリーダーとして活躍しており、農業委員を一期務めており、農業委員としての職務を適切に行うことができる者である。強く推薦します。	
6		○	高木 佛之	男	60	農業	有	15.0	39	水稲 小麦 玉葱 大豆 南瓜	4.0 3.5 4.0 1.5 1.5	S58.4～ H31.3～ R2.7～	就農 しろがね土地改良区監事 中富良野町農業委員会(1期)						農業 農業 農業	59 62 43	男 男 男		農業委員を1期されて、温かな性格と強い責任感で、地域の中心的存在として、ご活躍されており、知識と経験を有しており、地域農業の発展に寄与していただけるものとして強く推薦します。	
7		○	岩瀬 友子	女	56	療術業	-	-	-			H3.5～ H26.4～R2.3 R3.7～	鳴海整骨院 商工会女性部副部長 簡易水道・下水道運営委員	中富良野町商工会	会長 前野 仁志	本商工会は、地区内における商工業の総合的な改善発展を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。	134	本商工会の地区内において、営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者、青年部の部長及び副部長並びに女性部の部長及び副部長とする。					農業委員会の所掌に関し利害関係がなく、商工会の女性部副部長の経験及び女性としての視点を生かし、農業部門以外の者の意見を広く反映させることができるため。	